北九州市立中島小学校 学校通信 第7号



令和5年6月21日(水)発行 校長 栗 原 友 恵 北九州市小倉北区昭和町16番1号 HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/ TEL: (093) 921-1690

### <学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成 **<目指す子ども像>** 

- 〇相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- 〇すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- ○元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

#### く目指す学校像>

- 〇安全な学校 〇温かい学校
- ○笑顔があふれる学校
- 〇「中島小大好き」と言える学校
- 〇成長(学習) し続ける学校
- 〇保護者・地域・関係機関と連携する学校

# 令和5年度中島小学校運動会 感動をありがとう!①

5月28日(日)は、中島小学校の運動会でした。予報では高温になることが予想され、熱中症が心配されましたが、当日は予報ほど気温も上がらず、最高の運動会日和でした。今年度は、4年ぶりに、人数制限のない運動会、種目や声出しの制限がない運動会を実施することができました。子どもたちは、「走」「表現」「競争遊戯」の3つの種目に取り組みました。

5月の連休を終え、I 週間で体のリズムを整えて、5月 I 5日(月)から本格的に練習を開始。「一人一人がいっしょうけんめい最後まであきらめずにがんばろう」のスローガンの下、2 週間練習に励んできました。これから徐々に暑くなり、熱中症が心配される時期の練習です。毎日 I ~ 2 時間の練習と決め、前半の I

週間は、主に体育館で表現の振付を一生懸命覚え、走る練習を数回運動場で行いました。後半の | 週間は運動場での練習です。表現、走、そして競争遊技と、少しずつ暑さに体を慣らしながら、練習を進めていきました。全体練習は | 時間の練習を2日間のみ。開閉会式や応援合戦の練習を行いました。ラジオ体操は、前半 | 週間の朝自習の時間に、5・6年生の保健体育委員が各教室を回って、練習及びワンポ

イントアドバイスをくれていたので、全学年バッチリ体操することができました。2週間という短い練習期間でしたが、こうしてどの学年も集中して取り組み、よく頑張りました。また、5・6年生は、全員が応援団または係の仕事を受け持ち、昼休み等に応援団の練習や係の仕事の準備・練習にも取り組むなど、いろいろな場面で、高学年として全体をしっかりリードすることができました。

### 徒競走・リレー

I ~ 4年生は徒競走に取り組みました。一人一人が自分にできる精一杯の力で、演技に取り組む姿が見られました。みんなの一生懸命走る姿に感動。 I 年生は初めての運動会でしたが、カーブのあるトラックを走ることに挑戦しました。そして学年が上がることにスタートやゴールを変えて距離を少しずつ伸ばしましたが、みんな最後まで全力で走り切ることができました。

5・6年生は、リレーに挑戦しました。5・6年生の混合チームで、赤組白組それぞれ 2 チームずつの4 チームで競いました。距離は一人一周です。チーム分けや走順も自分たちで話し合って決めました。何度も練習して、バトンの渡し方も上手になってきました。また、練習で課題を見付けると、チームのメンバーや走順を変えて走ってみるなど、工夫を重ねました。うまくいかないこともありましたが、諦めずに取り組みました。本番ではバトンゾーンもうまく使って走りました。全員が全力を出し切った

こと、紅白ともに最後まで応援の声を出し続けたこと、そして走る のが得意な人も苦手な人も心を一つに走ったこと・・・中島小学校 の温かい雰囲気が伝わってきました。さすが高学年!!

## 表 現

Ⅰ・2年生は「Ⅰ・2・3」(ポケットモンスターオープニングテーマ)です。Ⅰ年生は入学からわずかⅠか月で練習開始。最初は並ぶだけでも時間がかかっていましたが、先生の動きをしっかり見て、どんどん上手になっていきました。2年生は常にⅠ年生のお手本になり、Ⅰ年間の成長を感じました。とってもかわいいダンスを披露することができました。

3・4年生は「私は最強」(ONE PIECE FILM RED劇中歌)です。入退場曲は「ジャンボリミッキー!」。みんな笑顔いっぱい元気いっぱいで、とっても楽しそうに踊っていて見ているほうも思わず手拍子をしてしまうほどでした。隊形移動のとき、4年生が3年生に声をかけている姿にも感動!

5・6年生は「中島ソーラン」です。腰をしっかり落とす、振りを大きく、「動く」と「止まる」のメリハリをつける、等々・・・みんな筋肉痛を我慢して、練習を積み重ねました。本番は、力強さの中に滑らかさのある、カッコいい「中島ソーラン」を表現できました。

どの学年も、わずか2週間(登校日は I O 日)でこんなに成長するのかと、驚きと感動で胸がいっぱいになりました。